

明けましておめでとうございます。

2022年 年明けと共にコロナウイルス感染の急拡大が始まり

広島県福山市も「まん延防止等重点措置」の適用を受けました。

私たち、今まで通りの感染予防を徹底し感染しないよう心がけましょう。

話はがらりと変わり、お客様であるホンダロックサッカー部についてお伝えします。

昨年、12月5日（日）島根県松江市で行われた『第23回日本フットボールリーグ』最終節

『松江シティFC』戦（2022年からFC神楽しまねに改名）の応援に参加し

事務所朝のミーティングで藤本課長より報告もありました。

そこで今回は、「ホンダロックSC」と『日本フットボールリーグ』の紹介をします。

1964年に創部、地域リーグを経て2005年念願の『日本フットボールリーグ』（以降JFL）に

初昇格するも2006年シーズンに降格、

2009年にJFLに再昇格し以後、降格することなく2022年もJFLで戦われる

九州を代表する企業チームです。

今年も「アマチュアスポーツ（サッカー）で日本一」を目指しています。

初昇格の2005年 「三菱自動車水島FC」との対戦 笠岡陸上競技場での試合には

社員やその家族・サッカーチームの子供たち含め100人以上で応援を行いました。



シンボルマーク

2021年度 ポスター



選手、監督含めコーチ・スタッフ全員、（株）ホンダロックの社員で

フルタイムで働き、定時以降ハードな練習に励んでいます。

主な成績は、天皇杯サッカー宮崎県代表で幾度も参加し、国民体育大会にも

毎年複数の選手やコーチなどに選ばれ活躍されています。

又、Jリーグのチームに認められ J2・J3に移籍された選手も多数おられます。

選手・OBの方々とは仕事のうえでも品質部門、購買部門、生産管理など多数接点があります。

2003年 第84回天皇杯 3回戦 コンサドーレ札幌 1対2 憧しくも延長後半Vゴール負け

2009年 第89回天皇杯 2回戦 東京ヴェルディ 1対0 Jリーグチームに初勝利

3回戦 名古屋グランパス 0対2

2019年 第99回天皇杯 2回戦 ジュビロ磐田 2対5

2021年 第101回天皇杯 2回戦 大分トリニータ 2対3 憧しくも延長戦の末負け

『第24回日本フットボールリーグ』は2022年3月13日（日）に開幕し

1月20日（日）第30節までホーム&アウェイで行われます。

今年の目玉は、なんと言っても昨年、J1横浜FC所属の キングカズと三浦知良選手が

JFL所属の「鈴鹿ポイントゲッターズ」に移籍することがほぼ決定的となった事です。

そうなれば、ホンダロックSCや他チームとの対戦でカズを見ることが出来るかもしれません。

今年も食堂にホンダロックSCのポスターが貼られますので応援を宜しくお願いします。

## 日本フットボールリーグ

アマチュアサッカー最上位に位置づけられるリーグで、J4とも呼ばれます。

2021年は九州宮崎県から北は青森県まで全国に17チームが所属し

全国を移動しての試合となります。

チーム別では、企業チーム・Jリーグ入りを目指すチームなどからなり

企業チーム（ホンダFC・ホンダロックSC・ソニー仙台・FCマルヤス岡崎など）

\*企業チームは基本的にJリーグ入りを目指しております

Jリーグ入りを目指すクラブチーム（鈴鹿ポイントゲッターズ・FC神楽しまね・FC大阪など）

以前は、大学のチーム（流通経済大学）も所属をしていました。

J3に上がる為には必ずJFLを勝ち上がらなければなりません。

リーグ戦で4位以内の成績とチーム母体がJリーグ機構の

入会審査をパスすることが条件となり実力だけでは上に行けないようになっています。

入会審査条件 ホームスタジアム・1試合当たりの平均入場者数・

地域との関わり・資金力

選手別では、大学サッカー部の実力校出身や

Jリーグユースチームからトップチームに残る事の出来なかった選手など

毎年多数の新人と移籍選手などでチームが構成されています。Jリーグ入りを目指すチームには

日本代表経験やJリーグで活躍されたベテラン選手も所属されています。

地域リーグには全国にJリーグ入りを目指しているチームが「ごまんとあります」

JFLに昇格するのも年に1~2チームの為、大変狭き門となっています。



頑張れ ホンダロックSC